

伊賀市 事務事業評価シート

一般事務

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
事業名	130	旧町村電算システム管理経費	01	01	一般会計
基本施策	99	該当なし	02	02	総務費
			01	01	総務管理費
			09	09	情報化推進費
担当部課名	大山田支所総務振興課		102	102	地域情報化推進経費
作成者氏名	池口 法行	連絡先	47-1150(内線230)	04	旧町村電算システム管理経費

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
旧電算システム		平成16年度の出納整理業務(税務関係事務、住民情報・決算統計事務等)が残ることによる本体機器の賃貸に係り、運用期間中の円滑かつ適正なサーバー及びシステム運用を図ることができる。
本年度事業内容	旧大山田総合行政システム機器貸借 旧大山田総合行政システム保守業務 旧大山田総合行政システム機器撤去	
根拠法令・要綱等		

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	1	0	0
人件費合計(A)	7,200	0	0
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	38,506	0	0
委託料	1,431		
施設改修工事費			
使用料及び賃借料	37,046		
その他	29		
合計(A+B)	45,706	0	0
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金			
地方債			
受益者負担			
その他特財			
一般財源	45,706	0	0
上記①～③に関する特記事項			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
返却機器類	台	75	—	—			

情勢の変化及び事業の改善点等

平成17年度については、前年度の首位等整理業務に伴う旧電算システムの運用を行ってきたが、機器の撤去も終了し、18年度以降の旧電算システムの運用は無い。

評価	達成度	4	平成17年度については、平成16年度の出納整理業務に伴い、旧電算システムの貸借及び保守点検等を進めてきた。また契約期間終了後は、電子データを安全かつ適正な消去を含めた撤去作業を行った。
	効率性	4	